



このコーナーでは、まちのみなさんからの情報をご紹介します。今回は、「西ノ島カウボーイ」「あしたばの会」からの情報をご紹介します！

西ノ島カウボーイ 隠岐地区大会 準優勝！

6月3日(土)、2023LCPカップ第21回島根県ミニバスケットボールファーストラウンド隠岐地区予選が西ノ島総合体育館で開催され、西ノ島カウボーイが出場しました。この大会は、西ノ島カウボーイ、福井ミニバスケットボールクラブ、隠岐オブシディアンズの3チームでのリーグ戦で試合が行われました。惜しくも優勝は逃しましたが、チーム一丸となり日頃の練習の成果を発揮することができました。

大会後、副キャプテンの西脇帆海くん(小6)は「今回の大会では負けてしまいましたが、次の大会で良い結果が出せるよう日々の練習をがんばります」と、秋に開催される大会への意気込みを述べ、次の大会へ向けて早速練習に励んでいます。

- 1位 隠岐オブシディアンズ(隠岐の島町)
- 2位 西ノ島カウボーイ(西ノ島町)
- 3位 福井ミニバスケットボールクラブ(海士町)

試合結果

第1試合	西ノ島カウボーイ	39 - 31	福井ミニバスケットボールクラブ
第2試合	福井ミニバスケットボールクラブ	40 - 51	隠岐オブシディアンズ
第3試合	隠岐オブシディアンズ	33 - 26	西ノ島カウボーイ



▲①素早いディフェンスをする栗木翔楽くん
②チームメイトを支える副キャプテン 西脇帆海くん

あしたばの会 ロシア人墓地の史実と島民の博愛精神を後世へ…

日露戦争の日本海戦で戦死し漂着したロシア兵を埋葬したお墓が西ノ島町内に2カ所以上あることをご存じですか？先人の博愛精神を多くの人に伝えようと、異文化交流団体「あしたばの会」が2年前から絵はがきを計画し始め、今年3月に完成しました。

このあしたばの会では、島前高校生の町歩きや海外(オケアン青年センター)の短期留学を提案し実現したり、東南アジア等の研修生を隠岐で受け入れたりするなど、国を問わず色んな交流を行って来ました。ロシア民間人との交流も20年近く続いており、青年団の学校訪問を描いた絵はがき(右画像)、日本語プレートの設置を手伝ったロシア人墓地、そして平和を想う一言を載せた絵はがきの3柄をデザインし、希望者に配布しているそうです。

今後も絵本や紙芝居の完成を目指し、平和教育に活用していきたいと、あしたばの会のみなさんは検討されています。



◀完成した絵はがき



▲絵はがきの完成を町長へ報告した「あしたばの会」のみなさん

募集中

あしたばの会では
イラストレーターを募集しています！

応募締切:令和5年9月15日(金)

※高校生大歓迎

あなたのイラストが絵本や紙芝居に変身します！
ご興味がある方は下記までお気軽にご連絡ください。

■ご応募・お問い合わせ先■ ashitabanokai@kuniga.jp

当コーナーでは今回ご紹介したような情報や、「〇〇に挑戦しています!」「うちの〇〇すごいでしょ!」など、周りの皆さんにぜひ紹介したい!という情報を大募集中です。自薦他薦は問いません。なお、すべてが掲載できるわけではございませんが、出来るだけたくさんの方の情報を掲載できるようにしたいと思っております。わがとこ情報のご提供は下記までお願いします。

■西ノ島町役場 企画財政課 企画広報係 TEL:08514-6-0105 FAX:08514-6-0683



海藻専門家の 海藻講座



★第1回★
西ノ島町海藻加工施設
について

西ノ島町ではかつて、豊富な海藻資源を活用した板ワカメや粉ワカメといった海藻加工品の製造が盛んに行われていましたが、その作業の過酷さや高齢化から現在ではほとんど行われていません。

こうした中、西ノ島町では平成27年度から豊富な資源量を持ちながらも未利用・低利用となっている海藻類に着目した取り組みを進めてまいりました。

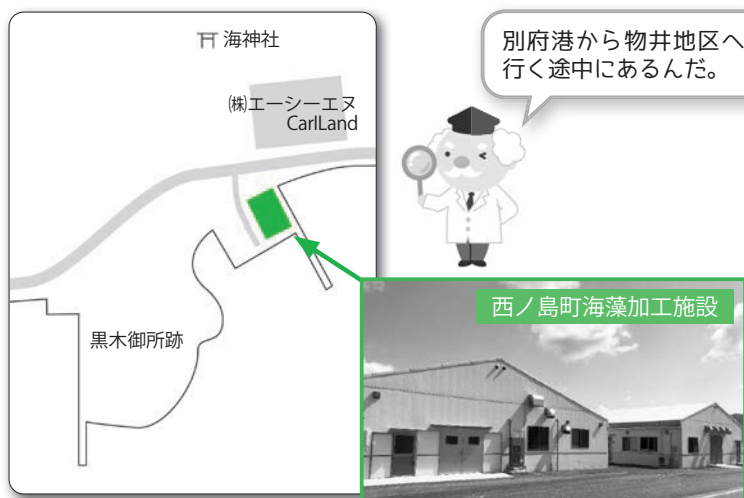
主な取組内容として、西ノ島町周辺海域における海藻の資源量調査や西ノ島町海藻加工施設の建設、国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産大学校による研究、資源管理への取り組みなど取組内容は多岐に渡っています。

これまでの取り組みについて、是非、この機会に皆様に知っていただきたいと思います。

海藻類の収穫による漁業者の所得向上、雇用創出などを図っていくことを目指し、町内別府に西ノ島町海藻加工施設を平成29・30年度にかけて建設しました。

西ノ島町海藻加工施設では、塩蔵ワカメや板ワカメ、各種乾燥製品や粉末製品の製造が可能となっており、現在、指定管理者が漁業者からワカメやアラメ、ツルアラメといった海藻の受取を行い、加工品として町内での販売や、町外の企業へ出荷されています。

西ノ島町として今後、海藻の資源管理についても専門家の意見を取り入れながら取り組んでまいります。



西ノ島町でとれた海藻が、西ノ島町で加工され、商品となって販売されているんだよ。乾燥わかめやめかぶは、西ノ島町のふるさと納税の返礼品にもなっており、とても人気のある商品なんだよ！



▲ 海藻加工施設製造加工製品



▲ 西ノ島町沿岸に生育するツルアラメ



▲ 塩蔵ワカメ製造風景



▲ 海藻粉末製造風景

次回掲載は【広報9月号】を予定しています。第2回以降は海藻の専門家による研究成果や海藻資源についてのお話と資源保護への取り組みなどを掲載していく予定です。

この記事に関するお問い合わせ先：西ノ島町役場 産業振興課 (☎ 08514-6-1220)